

平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	3 単位
科目名	国語総合・古典		対象学年	1 学年
科目分類	必修		授業形態	一斉 授業
教科書	『高等学校 国語総合』(大修館書店)		担当	中村 三上 坏
使用教材	『新訂総合国語便覧』(第一学習社) 『基礎から学ぶ 解析古典文法 三訂版』(桐原書店)			
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・国語を適切に表現し、的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高める。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深める。 ・国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。 		
	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と現代文の違いを知り、古文を読むための基礎を身につける。 ・古人の知恵や生き方に触れ、古文を読む楽しさを知る。 ・古文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ≪具体的な教科書単元≫ 「児のそら寝」「絵仏師良秀」 「これも仁和寺の法師」「芥川」 古文を読むために 1～3	授業時間	36
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・中古の文章を読み、ものの見方や感じ方について理解を深める。 ・短い漢文を読み、漢文訓読の基礎を知る。 ・和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 「虫は」「門出」『古今和歌集』『新古今和歌集』 古文を読むために 4～6 漢文訓読のきまり 「五十歩百歩」「朝三暮四」	時間	39
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・近世の紀行文を読み、ものの見方や感じ方について理解を深める。 ・漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける ・日本人の考え方に影響を与えた中国古代の価値観について理解を深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 『奥の細道』『鶏鳴狗盗』『先従隗始』	時間	30
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文を読むための基礎を身につけることができたか。 ・古文と漢文特有の表現や技法について理解することができたか。 ・古文と漢文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を学ぶことができたか。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語文化に対する関心を持つことができたか。 			
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間テスト・期末テスト・小テストの結果、ワークシートへの取り組み状況、感想文、課題追求学習における報告書の内容・問題意識・学習に対する参加姿勢など、学習活動全般における学力の伸長や態度や姿勢を総合して評価する。 			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・国語総合の現代文の授業内容と関連付けながら行う。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・進捗状況に応じて適宜自主プリントを使用する。 			

平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	2 単位
科目名	国語総合(現代文)		対象学年	1 学年
科目分類	必修		授業形態	一斉 授業
教科書	『国語総合 現代文編』(大修館書店)		担当	中村 三上 坏
使用教材	『新訂総合国語便覧』(第一学習社) 『パスワード級別漢字』(浜島書店)			
学習内容	ねらい	1. 基礎的な読解力をつけ、文章の構成や筆者の主張を理解する。 2. 文学作品を味わい、鑑賞する仕方を学ぶ。		
	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を読み取る。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などをとらえ、表現を味わう。 ・様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深める。 《具体的な教科書単元》 「他者を理解するということ」「水の東西」「とんかつ」 「羅生門」「美しさの発見について」	授業時間	24
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確に読み取る。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙力を高める。 《具体的な教科書単元》 「夢十夜」「知識の扉」 「セメント樽の中の手紙」「生きることと食べること」	時間	26
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を理解する。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、表現上の特色をとらえる 《具体的な教科書単元》 「短歌を訳す」「『かわいい』現象」	時間	20
評価観点	1. 授業の参加状態 2. 授業の趣旨にあった学習の遂行 3. 授業内容の理解の有無			
評価方法	1. 定期考査の成績 2. 提出物と小テスト 3. 出席状態 4. 学習に対する参加姿勢			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動全般における学力の伸長や姿勢を総合して評価する。 ・生徒の読書活動が活発になるよう心がける。 			

平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	2単位
科目名	現代文B		対象学年	2学年
科目分類	必修		授業形態	一斉授業
教科書	『現代文B 上巻』(大修館書店)		担当	樋口・篠原み
使用教材	『新訂国語図説 三訂版』(京都書房) 『入試漢字2500プラス1』(京都書房)			
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・「国語総合」で培った基礎力をもとに、幅広くさまざまな現代の文章を読む。 ・近代以降の様々な文章を読む能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し、読書することによって人生を豊かにする態度を育てる。 		
	1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 評論「可能無限」 評論「ミロのヴィーナス」 小説「山月記」	授業時間	24
	2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 ≪具体的な教科書単元≫ 小説「ころこ」 評論「分かち合う社会」「居住空間における日本的なもの」	時間	26
	3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 ≪具体的な教科書単元≫ 評論「『である』ことと『すること』」 詩歌「永訣の朝」	時間	20
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文を読むための基礎を確実に身につけることができたか。 ・現代文特有の表現や技法について理解を深めることができたか。 ・現代文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を正確に学ぶことができたか。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語文化に対する関心を深めることができたか。 			
評価方法	・中間テスト・期末テスト・小テストの結果、予習ノートの取り組み状況、感想文の内容や授業中の参加姿勢等学習活動全般における学力の伸長や態度を総合して評価する。			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・古典の授業内容と関連付けながら行う。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・進捗状況に応じて適宜自主プリントを使用する。 ・各クラスの学力および進捗状況に応じて、適宜教材の選択を行う。 ・各教材の発展的な題材を提示する。 			

平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	3 単位
科目名	古典B		対象学年	2 学年
科目分類	必修選択		授業形態	一斉 授業
教科書	『古典B 古文編』(大修館書店) 『古典B 漢文編』(大修館書店)		担当	樋口・篠原み
使用教材	『新修古典文法二@訂版』(京都書房) 『新訂国語図説』(京都書房) 『読んで見て覚える重要古文単語315三訂版』(桐原書店)			
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・国語総合で培った基礎力をもとに、幅広く古典としての古文と漢文を読む。 ・我が国の文化と伝統に対する関心を深める。 ・生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。 		
	1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文を読むための基礎を身につける。 ・古人の知恵や生き方に触れ、古文と漢文を読む楽しさを知る。 ・古文と漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 《具体的な教科書単元》 古文 説話『十訓抄』『今昔物語集』 歌物語『伊勢物語』 漢文 故事成語「知音」「画竜点睛」「漱石枕流」「塞翁が馬」	授業時間	36
	2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文と漢文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ・日本人の考え方に影響を与えた中国古代の思想や価値観について理解を深める。 《具体的な教科書単元》 古文 随筆『枕草子』 歴史物語『大鏡』 漢文 史伝『史記』	時間	39
	3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文と漢文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ・日本人の考え方に影響を与えた中国古代の思想や価値観について理解を深める。 《具体的な教科書単元》 古文 物語『源氏物語』 日記『更級日記』	時間	30
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文を読むための基礎を確実に身につけることができたか。 ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深めることができたか。 ・古文と漢文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を正確に学ぶことができたか。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語文化に対する関心を深めることができたか。 			
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間テスト・期末テスト・小テストの結果、予習ノートの取り組み状況、感想文、授業における参加姿勢等、学習活動全般における学力の伸長や態度を総合して評価する。 			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文の授業内容と関連付けながら行う。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・進捗状況に応じて適宜自主プリントを使用する。 ・各クラスの学力および進捗状況に応じて、適宜教材の選択を行う。 			

平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	2	単位
科目名	現代文		対象学年	3	学年
科目分類	必修		授業形態	一斉	授業
教科書	『精選現代文B』(三省堂)		担当者	大熊 近藤	
使用教材	『新訂国語図説 三丁版』(京都書房)				
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・「国語総合」で培った基礎力をもとに、幅広くさまざまな現代の文章を読む。 ・近代以降の様々な文章を読む能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し、読書することによって人生を豊かにする態度を育てる。 			
	1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深める。 <<具体的な教科書単元>> 『舞姫』『南の貧困／北の貧困』『靴の話』など。	授業時間	24	
		時間			
	2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 <<具体的な教科書単元>> 『虚ろなまなざし』『樹下の二人』『鞆』『日本文化の雑種性』	授業時間	26	
時間					
3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用して、進んで表現する。 <<具体的な教科書単元>> 『無常ということ』	授業時間	6		
	時間				
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文を読むための基礎を確実に身につけることができたか。 ・現代文特有の表現や技法について理解を深めることができたか。 ・現代文を読み、そこに表れた美意識、ものの見方や感じ方を正確に学ぶことができたか。 ・思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語文化に対する関心を深めることができたか。 				
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・中間テスト・期末テスト・小テストの結果、ワークシートへの取り組み状況、感想文、課題追求学習における報告書の内容・問題意識・学習に対する参加姿勢など、学習活動全般における学力の伸長や態度や姿勢を総合して評価する。 				
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・古典Bの授業内容と関連付けながら行う。 ・創意工夫して、適宜表現活動なども取り入れる。 ・進捗状況に応じて適宜自主プリントを使用する。 ・各クラスの学力および進捗状況に応じて、適宜教材の選択を行う。 				

平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語	単位数	2	単位
科目名	古典B	対象学年	3	学年
科目分類	必修選択	授業形態	一斉	授業
教科書	『精選古典B』(三省堂)	担当	大熊 近藤	
使用教材	対訳 古典文法(第一学習社) 古典単語330(いいずな書店)			
	カラー版新国語便覧(第一学習社)			
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・大学受験に対応した学力を身につける。 ・国語総合で培った基礎力をもとに、幅広く古典としての古文と漢文を読む。 ・我が国の文化と伝統に対する関心を深める。 ・生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。 		
	1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文を読み味わうための学力を身につける。 ・古人の知恵や生き方に触れ、古文と漢文を読む楽しさを知る。 ・古文と漢文の文体・句法に習熟し、内容を理解する力を身につける。 <<具体的な教科書単元>> 『枕草子』『源氏物語』	授業時間	24
	2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文と漢文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ・日本人の考え方に影響を与えた中国古代の思想や価値観について理解を深める。 <<具体的な教科書単元>> 『蜻蛉日記』『和泉式部日記』『紫式部日記』『大鏡』	時間	26
	3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文と漢文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ・漢文の文体に慣れ、内容を理解する力を身につける。 ・日本人の考え方に影響を与えた中国古代の思想や価値観について理解を深める。 <<具体的な教科書単元>> 『古今和歌集』『飲酒』『荘子』	時間	6
評価観点	1. 授業の参加状態 2. 授業の趣旨にあった学習の遂行 3. 授業内容の理解の有無			
評価方法	1. 定期考査の成績 2. 提出物と小テスト 3. 出席状態			
備考				

平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	総合的な学習の時間		
科目名	一般教養		
科目分類	必修選択		
教科書	(斜線表示)		
使用教材	桐原書店『パスポート国語必携 三訂版』 <small>日本習字普及協会『硬筆書写技能検定 3級 合格のポイント 平成28年度』</small>		
学習内容	ねらい	進路実現が図られるよう、国語常識の演習と整理をする。	
	1学期	語彙・漢字 ペン字	読解のために必要な語彙を学び、教養を身につける。 字を丁寧に書く練習をし、集中力を養う。
	2学期	語彙・漢字 ペン字	1学期の学習をさらに深めるとともに、文学的な知識も身につける。 字を丁寧に書く練習をし、集中力を養う。
	3学期	語彙・漢字 新聞記事を読んで意見文を書く 国語に関するDVD視聴 ペン字	社会人として必要な知識、教養を身につける。
評価観点	出席状況、授業態度(主体的な授業への取り組み)。		
評価方法	主体的な授業への取り組み。		
備考			

単位数	2	単位
対象学年	3	学年
授業形態	一斉	授業
担当	三上	

平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	2	単位
科目名	古典B		対象学年	3	学年
科目分類	自由選択		授業形態	一斉	授業
教科書	『精選古典B』		担当	近藤	
使用教材	新版二訂 完全マスター古典文法(第一学習社) 古典単語330(いいずな書店)				
	新訂国語図説 三訂版(京都書房)				
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・大学受験に対応した学力を身につける。 ・国語総合で培った基礎力をもとに、幅広く古典としての古文と漢文を読む。 ・我が国の文化と伝統に対する関心を深める。 ・生涯にわたって古典に親しむ態度を育てる。 			
	1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文を読み味わうための学力を身につける。 ・古人の知恵や生き方に触れ、古文と漢文を読む楽しさを知る。 ・古文の文体・句法に習熟し、内容を理解する力を身につける。 ≪具体的な教科書単元≫ 『枕草子』『源氏物語』『蜻蛉日記』	授業時間	24 時間	
	2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文と漢文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 『紫式部日記』『大鏡』『俊頼髓脳』『十八史略』	時間	26 時間	
	3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と漢文特有の表現や技法について理解を深める。 ・古文と漢文を読み、そこに表れたものの見方や感じ方を学ぶ。 ・古文と和歌に表れた日本人の美意識について理解を深める。 ≪具体的な教科書単元≫ 『風姿花伝』『源氏物語玉の小櫛』	時間	6 時間	
評価観点	1. 授業の参加状態 2. 授業の趣旨にあった学習の遂行 3. 授業内容の理解の有無				
評価方法	1. 定期考査の成績 2. 提出物と小テスト 3. 出席状態				
備考					

平成28年度 シラバス (授業計画)

教科名	国語		単位数	2	単位
科目名	現代文		対象学年	3	学年
科目分類	必修		授業形態	一斉	授業
教科書	『精選現代文B』(三省堂)		担当者	大熊	
使用教材	『新訂国語図説 三丁版』(京都書房) 大学入試過去問各種				
学習内容	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・「国語総合」で培った基礎力をもとに、幅広くさまざまな現代の文章を読む。 ・大学受験に対応した読解力を身につける ・大学受験に特化した解法等を身につける 			
	1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・大学受験に対応した読解力を身につけるための、読解法を学ぶ。 ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深める。 <<具体的な教科書単元>> 「『ブーボー』と『マンマ』の記号論」「サウルとフレル」その他大学入試の過去問など。	授業時間	24	時間
		2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・大学受験独特の問題に対応するための、解法を学ぶ。 ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえる。 <<具体的な教科書単元>> 「身体<の>疎外」「判断停止の快感」その他大学入試の過去問など。	授業時間	26
	3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・大学入試本番に向けて、演習問題を通して読解力を高める。 ・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文学的な文章について、人物、情景、心情などを的確にとらえる。 <<具体的な教科書単元>> センター試験、私立大学の過去問など。	授業時間	6	
評価観点	1. 授業の参加状態 2. 授業の趣旨にあった学習の遂行 3. 授業内容の理解の有無				
評価方法	1. 授業内テストの成績 2. 出席状態				
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文Bの授業内容と関連付けながら行う。 ・進捗状況に応じて適宜自主プリントを使用する。 ・各クラスの学力および進捗状況に応じて、適宜教材の選択を行う。 				